



文化協会創立十周年記念

植樹式が行われました

12月8日、市役所市民ひろばにおいて、下野市文化協会創立十周年記念及び市役所新庁舎竣工記念として、「陽光桜」の記念植樹式が行われました。

「陽光桜」は、天城吉野（アマギヨシノ）と寒緋桜（カンヒザクラ）との交配により、寒さや暑さにも強い品種になっており、平和のシンボルとしても有名な桜です。

式典には、文化協会会員約50名が参列しました。主催者を代表して文化協会の中川賢一会長より、「この桜は、やがて成長し綺麗な花を咲かせることでしょう。下野市も文化協会も、桜と共に成長していけるよう努力していきたい。」とあいさつがありました。



足利小山信用金庫と連携協定

地域活動向上等に関する協定を締結

本市では、地域の経済情勢に精通した金融機関と連携を図り、お互いの知的・人的資源やネットワーク等を有効に活用し、地域課題の解決や地域の魅力向上等による地域活性化を目的として、昨年12月19日に足利小山信用金庫と「下野市と足利小山信用金庫との地域活力向上等に関する連携協定」を締結しました。

本協定により、本市の魅力向上につながる雇用環境の充実や生活環境の向上等に取り組む、本市の地方創生を推進します。



広瀬寿雄市長と富田隆理事長

百歳おめでとうございます

田口トク様、石井トク子様、稲葉フサ様が百歳を迎えられ、市長より祝詞とお祝いの品を贈呈しました。長生きの秘訣は「楽しく暮らすこと」だそうです。

皆様いつまでもお元気でお過ごしください。



田口 トク様
(大正5年12月生)



石井 トク子様
(大正5年12月生)



稲葉 フサ様
(大正6年1月生)